



第1回  
地域産業技術プラットフォーム  
公開セミナー

**OIT-P**

Osaka Industrial Technology Platform

**2017.11.14 (TUE)**

「ナノ材料」「ロボティクス&デザイン」「知的財産」で  
ものづくり大阪に躍動感を

大阪工業大学は、このたび、本学の特色ある研究分野である「ナノ材料」「ロボティクス&デザイン」「知的財産」の力を結集し、地域企業のIoT知的機器開発やそれを活用したサービスの社会展開をサポートするプラットフォーム、地域産業技術プラットフォーム(OIT-P)を始動しました。OIT-Pは、大阪産業技術研究所や大阪商工会議所と連携して、地域企業とのネットワークを構築し、特に「環境・健康モニタリング機器」「次世代家電システム」「生活支援ロボット」などを中心として活動していきます。その一環として、**11月14日(火)、本学 OIT梅田タワー**において、**第1回 地域産業技術プラットフォーム 公開セミナー**を開催致します。本プラットフォームへの理解を深めて頂くため、皆様のご参加をお待ち申し上げます。



# 第1回 地域産業技術プラットフォーム 公開セミナー

11/14  
(TUE)

2017年11月14日(火) 13:00~15:00(12:30受付開始)

大阪工業大学 OIT梅田タワー(大阪市北区茶屋町1-45) 2階 セミナー室203

13:00  
~  
15:00

## 【申込方法】

本学ホームページよりお申込みください。 [https://www.oit.ac.jp/event-form/form\\_22](https://www.oit.ac.jp/event-form/form_22)

申込みページ用QRコード



## 【申込締切】

2017年11月10日(金) 17:00 ※定員(100名)に達したとき、期限前に申込を締め切ることがあります。

## 【プログラム】

12:30 受付開始

13:00~13:10 開会挨拶

大阪工業大学 副学長 小寺 正敏

13:10~13:40 「企業と生み出すイノベーション - コニカミノルタとのKunkun bodyの共同研究を例として」

大阪工業大学 ロボティクス&デザイン工学部 システムデザイン工学科

客員教授 大松 繁

13:40~14:10 「ニオイ見える化プロジェクト スタートアップストーリー」

コニカミノルタ株式会社 ビジネスイノベーションセンタージャパン(BIC Japan)

インキュベーションリード 秋山 博 氏

14:10~14:50 「大阪産業技術研究所の取り組みとOIT-Pを通じた今後の展望」

地方独立行政法人大阪産業技術研究所(ORIST)

和泉センター 研究管理監 櫻井 芳昭 氏

14:50~15:00 閉会挨拶

大阪工業大学 教授 前元 利彦



## 地域産業技術プラットフォーム(OIT-P)のご紹介

大阪産業技術研究所や大阪商工会議所と連携を基盤とする地域企業とのネットワークにより、本学の特徴ある研究分野である「ナノ材料」「ロボティクス&デザイン」「知的財産」の力を結集し、「環境・健康モニタリング機器」「次世代家電システム」「生活支援ロボット」などで事業展開をお考えの企業を応援することを目指しています。技術イノベーション拠点とビジネスイノベーション拠点で進められる研究を融合し、技術シーズの提供や共同研究の推進から、デザイン思考に基づく開発や実装に向けた知的財産戦略面からのサポートまで、広い範囲を包括する体制で地域のモノづくり企業の皆様とともに、活動していきます。

### 【技術イノベーション拠点】

本拠点は、工学部のナノ材料マイクロデバイス研究センターの活動を基盤とし、「材料開発グループ」と「デバイス開発グループ」で構成されます。「材料開発グループ」は、生体適合性と柔軟性に富んだ接着、表面処理技術の開発、ナノ複合材料の創成、医療・介護の環境計測や高感度溶液分析のためのナノ粒子複合ガラスの創成、介護機器やロボットの軽量化のための金属複合材料の接合技術の開発を中心に研究を行っています。「デバイス開発グループ」は、酸化物半導体やグラフェンを用いた超高感度ガスセンサーや透明で柔軟な電子回路の開発、集積型健康マーカー分析チップのためのバイオセンサーの開発、生体モニター用のテラヘルツ波の発振・受信素子の開発を中心に研究を行っています。

- 材料開発グループ  
機械工学科・・・4名  
応用化学科・・・3名  
一般教育科・・・1名

- デバイス開発グループ  
電気電子システム工学科・・・3名  
電子情報通信工学科・・・1名  
一般教育科・・・1名



### 【ビジネスイノベーション拠点】

本拠点は、ロボティクス&デザイン工学部の研究者からなる「システム化・社会実装グループ」と知的財産学部・同専門職大学院の研究者からなる「ソリューショングループ」で構成されます。「システム化・社会実装グループ」は、ディープラーニングによる会話見守りやアメニティ向上等の次世代家電システム、IoTマルチセンシングによる外力検知システム、労働・歩行・発声等を補助する生活支援ロボットの開発を行っています。「ソリューショングループ」は、シーズ・ニーズ情報の分析や知的財産を戦略的に活用した産学連携推進モデルの構築とその適用を行っています。

- システム化・社会実装グループ  
システムデザイン工学科・・・4名  
ロボット工学科・・・1名
- ソリューショングループ  
知的財産学科・・・1名  
知的財産専門職大学院・・・2名



※研究メンバー詳細につきましては <http://www.oit.ac.jp/oitp/> よりご確認ください。

お問い合わせ先

研究支援・社会連携センター

TEL : 06-6954-4140 FAX : 06-6954-4066

E-mail : OIT.Kenkyu@josho.ac.jp



<http://www.oit.ac.jp/oitp/>